

コンピュータチェック事例コード

48SJ991115501

コンピュータチェック内容

初診料（情報通信機器を除く）算定日以外で院内トリアージ実施料が算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

初診料を算定する患者に対し、当該患者の来院後速やかに院内トリアージが実施された場合に算定するとされています。

グラフの見方

1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

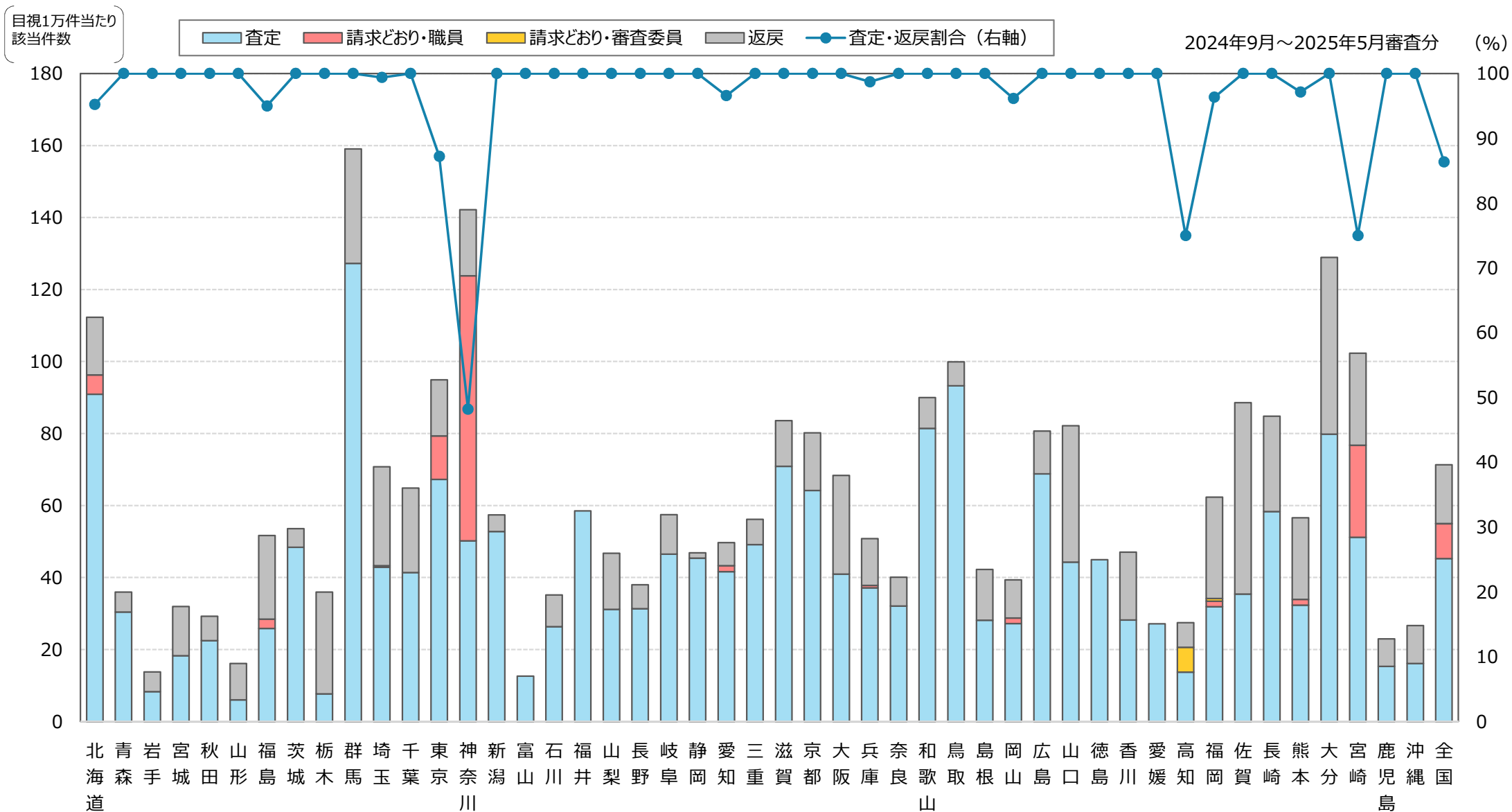
審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 86.37%

➤ 検証対象都道府県 3

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い	神奈川、高知、東京	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	神奈川、東京	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	高知	//

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,648件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	2,287件
検証を必要とする審査	請求どおり	361件



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数